生活支援コーディネーターの『いいものみ~つけ!』

No.15



地域ズームアップ!!

新型コロナウイルス感染拡大の状況はまだまだ落ち着かない状況ではありますが、 地域ではコロナ感染症予防を徹底しながら、少しずつ生涯学習課による出前講座や 地域資源を活用しながら集う機会を設けている地域をご紹介いたします。



女川南区 出前講座 「独国和尚」

~女川南区の公園下に建てられた補陀閣をめぐりルーツを探る~

皆さんは女川町に「独国和尚」というお坊さんがいたことをご存じですか。独国 和尚のことを知らなくても、三十三観音道という名前を聞いたことはあるのではないでしょうか?! 現在は、役場後方の山頂にあり、その三十三観音道にある碑の建立を歓請したのが独国和尚です。

女川町には『補陀閣』と呼ばれる、和尚が女川に戻ったときに暮らしていた 庵寺があり、そこに独国和尚の墓碑がありました。

震災後は現在の場所へ移転し、令和 3 年 3 月に新たに建て直され、 現在は墓碑、観音碑、三十三番碑が内部に収められており、独国和尚関連 石碑が周辺に建っています。

講師は、石浜区在住の遠藤 進さん。とてもわかりやすく皆さん真剣モードです





大原南区 出前講座

「紙芝居・昔懐かし音楽鑑賞」

~婦人部が発起し、皆さんの願いを叶える~

毎朝のラジオ体操を欠かさず行っている大原南区では、終わってからのちょっとした立ち話で聞こえてくる「早く集まりたい!」、「みんなとお話がしたい!!」等々の皆さんからのたくさんの声に、婦人部部長の菅野さん、婦人部役員の皆さんが立ち上がり、皆さんになじみのある「紙芝居・昔なつかし音楽鑑賞」を企画・実施しました。





終始皆さんの笑顔がとても印象的で、昔懐か しのレコード盤から音楽が流れると、うれしさのあ まり踊りだしてしまう方や泣き出してしまう方も。

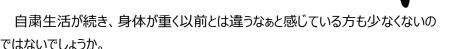
長く続くコロナ禍により集まることが難しい状況 が続いていたことで、皆さん、心の底から「この時 を待っていた」という現れのようにも 感じられました。





尾浦区 「バレエストレッチ体験 I

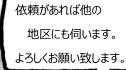
~無理なく体を動かす機会をつくりたい~



尾浦区の皆さんから、「激しいスポーツは出来ないけど、ストレッチのような気楽 にできる体を動かす機会をつくりたい」とのお話が出たことがきっかけとなり、バレエ ストレッチを指導されている女川南区在住の小松未羽さんへ話がつながり、地域 を超えたつながり活動となりました。

バレリーナのような美しく、やさしい 動きで凝り固まった体をほぐして くれます。

皆さんも一度ご体験あれ!





暮らしの安全を考える (*******)





宮ケ崎区 防災・炊出し訓練

宮ケ崎区には自主防災会があり、先日その自主防災会を中心 とした地域防災訓練が行われました。

今回の訓練では、女川消防署の協力をいただき、地域で火災 が起き、消防車が到着するまでどのように動いたら良いのかを想定 しながら行われました。

訓練を通して、齋藤区長さんは「若い世代が多く参加してくれるので、次の世代へ繋い でいくことが出来る。と話し、地域での次世代への後継・継承に至る大切さを実感してい るとのことでした。そのような中で、地域防災への取り組みは良い機会なのではないでしょう



清水区 防災座談会

清水区の福祉活動推進員を集めた懇談会では、震災後、町の整備も進 み、高台へ移るなど、少しずつ安心感が生まれてきたことで、"いざ!避難"とな った際に実際行動できるのか。また、どうように避難をし、自分の身を安全に守 れるのか等の不安の声が聞かれ、もう一度災害時への意識を高めようとの意見 が出されました。また、そんな矢先に熱海市での土砂災害ニュースが飛び交いま した。

これらがきっかけとなり、地域で防災について話を聞いたり、これからのことを考えて いきたいとの意見から「防災出前講座」を開催しました。

当日は、役場企画課から担当職員をお呼びし、ハザードマップを基に地域の避難 場所などの確認を行いました。

今後は、地域内で「防災」についての取り組みなどが沢山出てくるのではないでしょうか。